

# 大津町議会経済建設常任委員会と観光3団体との

## 意見交換会 会議録

1. 日 時 令和元年6月7日(金)午後3時00分
2. 場 所 オークスプラザ 1階 研修室1・2
3. 出席者 (大津町議会側) 7人  
委員会 永田委員長 津田副委員長 豊瀬委員 金田委員  
山本委員  
議会 桐原議長  
議会事務局 矢野局長  
(肥後おおづ観光協会) 5人  
山下理事長、野田副理事長、斎藤、日野  
(ふれあい散歩道商店街繁栄会) 4人  
岩永会長、際田副会長、梅井副会長、高本  
(肥後大津にっこり会) 2人  
小原事務局員、古庄  
(町執行部) 5人  
村山土木部長、田上経済部長、中井商業観光課長、郷主幹、樋口

### 4. 議題

#### (1) 町の観光振興の取り組みと観光協会の現状について(報告)

##### ①大津町の観光の取り組みについて

大津町は大きな観光地を有している訳ではないので、今ある資源を活用し、次の6点を柱に、地域の特性を活かした観光を進める。

- i) 観光マップ更新等による町のPR
- ii) 南部地区サイクリングコースのサイン設計と設置
- iii) フットパスによる歴史・文化・自然を盛り込んだ周遊観光
- iv) 大津三大祭りによるイベントを通じた交流人口増加
- v) 体験型・滞在型観光
- vi) 運動施設の活用による「肥後おおづスポーツ文化コミッション」

また、交流人口増のための今後の検討課題としては、ビジターセンターの地の利を活かす事業やワンピース「麦わらの一味:ゾロ」像の設置の活用。

##### ②肥後おおづ観光協会の4～5月実績と6月予定

※ 商業観光課が交流センターに移動し観光協会理事や事務員との打ち

合わせ頻度が増し、以前より連携が出来るようになった。  
情報発信、地域イベント連携、観光振興コンベンションの実績を報告。

#### **理事会等での決定事項**

- ・町の事務的支援
- ・事業の計画、実行は理事を中心に行う。
- ・町の支援期間は2年間に限定。
- ・事務的管理は総務で責任を持って行う。
- ・公認会計士等による月2回のチェック。
- ・総務による週1回の事務事業進捗状況チェック
- ・部会主体の事業展開への商業観光課の支援

## **(2) 各団体の設立理念と大津町観光振興への位置付け、活動の状況について**

### **① 肥後おおづ観光協会**

5月18日に観光庁長官が来熊し、県内の観光情勢を視察された。交流人口の増加が地域振興の重要な鍵になる。

大津町には誘致企業が多数あり、飲食店とも連携し賑わいを盛り上げていきたい。

具体的には、ホンダと協力したレンタルバイク耐久レースと障害者用車椅子マラソンの大会を開催予定。

また、おもてなしの食べ物をセットにして提供してみたい。

ビジターセンターは、駅の玄関口でもあるので地域をアピールする場所として活用すると共に、ワンピースのゾロを対外的にアピールしたい。

### **② ふれあい散歩道商店街繁栄会**

発足時のワークショップで、商店街として子育て支援や人と人がふれあえる通りを作っていこうと活動を始めた。今では金融機関等も加盟いただいた。

志を合わせてあの通りを明るくしていこうとがんばっている。

一昨年10月開催した「ふれあいhappyハロウィン」は大好評だった。昨年は台風で中止となったが、本年度も計画している。

また、季節感のある環境づくりとして、つつじ苗の植樹、さくらの植樹を行った。毎年計画していきたい。

### **③ 肥後大津にっこり会**

駅北側商店街の近年の衰退と、分散した商店街にまとまり感がなくなってきたため、女性中心に活動を起こした。

上井手を中心とした歴史的景観の活用を考えている。

会の名前の由来は、おもてなしの心で来町者ににっこり笑っていただきたい。

昨年10月発足。会員26名。

将来像として、上井手周辺の散策路の見直しや、元々あった初市や地蔵祭りなど開催場所が移転し、寂しくなっているため旧行事を復活させたい。

### (3) 大津町の観光振興への考えや大津町への要望や提言について（意見交換）

にっこり会：大津駅北口周辺は客からも暗いと言われる。上井手までの動線が見えない。

検討いただきたい。

町執行部：一番良い方法を考えてみたいと思う。

観光協会：都市部での催しで町特産品のPRを行うことがあるが、町の職員が行っても説得力が無いと思う。生産者が行って行うと消費者の受けも良い。

また、アマゾンなどのネット販売の手法も活用が遅れている。

委員会：課題だけでは前進しないので、皆さんの意見を出していただき改善できるように議会も応援したい。

ふれあい：ふれあい散歩道商店街のイメージは総会資料の表紙のイラストに表している。子どもやお年寄りが安全に歩いて休める駅南口の商店街になるよう努力したい。

駅南口で行ったイルミネーションは好評だったので通年での活用も考えたい。

また、古いビルがあるので改善をお願いしたい。

町執行部：イルミネーションは町で保管しているので活用を考えたい。

古いビルは課題として認識している。

観光協会：ビジターセンターを大津町観光の入口として活用したいと考えている。

委員長：皆さんの意見をいただきたくましく感じた。これからの時代にマッチしたまちづくりに活かしていきたい。

閉会 午後4時30分